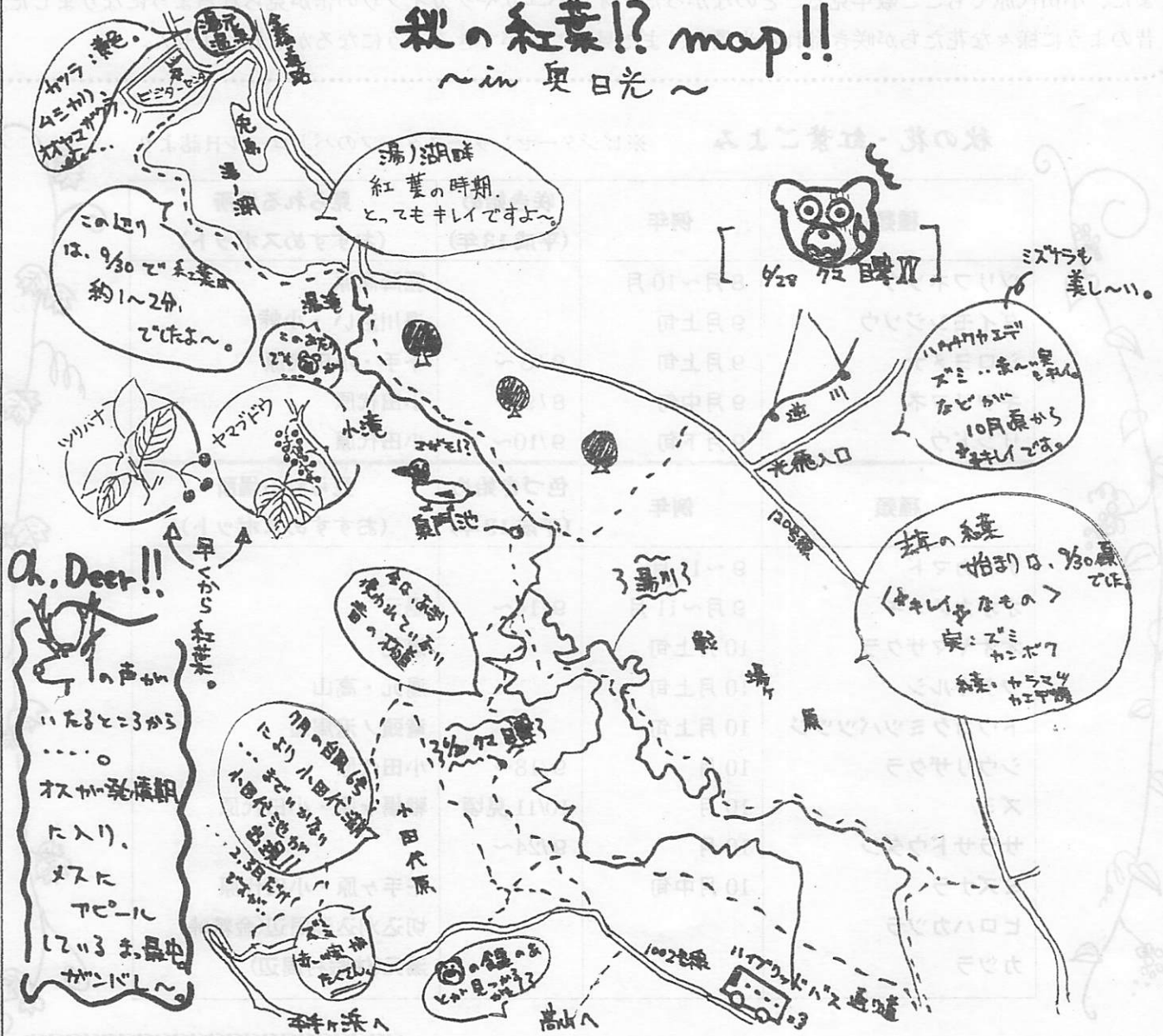


# 楓 通 信 . 4 0

## 秋の紅葉!? map!! ~in 奥日光~



Oh, Deer!!  
鹿の声か  
いたると3から  
...  
オスが先陣  
に入り、  
メスが  
アピール  
しているま最中  
ガンバシ〜

**目次**

2...自然情報	3...キャンプ情報	4...交通情報	5...催し・ニュース	8~10...イベント要項
11...林間独坐	12・13...星を見よう	14...イベント報告	etc. etc...	

日光湯元ビジターセンター  
奥日光の情報誌 No.40  
2002. 7. 30

年6回発行・一部50円  
年間購読料 1000円

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。  
(年途中からでもどうぞ!) 振替 No. 00370-3-7232



NIKKO NATIONAL PARK  
環境省 日光湯元ビジターセンター  
〒321-1662 栃木県日光市湯元  
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378  
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

# 自然情報

## 植物回復の兆し

今年は戦場ヶ原でワタスゲの白に混じり、随所にオレンジ色の色彩が見られました。ここ数年あまり見ることでできなかったレンゲツツジです。もっとも、丈は低くユリと見紛う程でしたが…。着実に植生が回復しつつあるようです。

また、小田代原でもここ数年見ることでなかったオオウバユリやクガイソウの蕾が見られるようになりました。昔のように様々な花たちが咲き乱れる光景を、また見るようになるかも知れません。

## 秋の花・紅葉ごよみ

※ビジターセンタースタッフのパトロール日誌より

種類	例年	咲き始め (平成13年)	見られる場所 (おすすめスポット)
ツリフネソウ	8月～10月		霧降高原
ダイヤモンドソウ	9月上旬		湯川沿い・小峠
シロヨメナ	9月上旬	9/6～	千手・小田代原
キツリフネ	9月中旬	8/9～	小田代原
リンドウ	9月下旬	9/10～	小田代原
種類	例年	色づき始め (平成13年)	見られる場所 (おすすめスポット)
ナナカマド	9～11月		
オオカメノキ	9月～11月	9/14～	湯元
オオヤマザクラ	10月上旬		湯元
ツタウルシ	10月上旬		湯元・高山
トウゴクミツバツツジ	10月上旬		竜頭ノ滝周辺
シウリザクラ	10月	9/18～	小田代原
ズミ	10月	10/11 見頃	戦場ヶ原・小田代原
サラサドウダン	10月	9/24～	
ミズナラ	10月中旬		千手ヶ原・小田代原
ヒロハカツラ			切込刈込湖周辺(金精峠)
カツラ			湯元(休暇村周辺)

## 去年の気温 (°C)

※日光観光協会 POPAI より

期間	時間	湯元	戦場ヶ原	菖蒲ヶ浜	東照宮
9月の平均	AM 9:00	11.8	14.6	13.3	18.0
	PM13:00	16.5	17.4	17.1	21.8
10月の平均	AM 9:00	7.0	9.6	8.0	12.8
	PM13:00	12.1	12.9	12.8	17.0

## 去年9/30時点の紅葉見頃場所

竜頭の滝 1002号線沿い  
 戦場ヶ原(湿原) 光徳(ミズナラ)  
 切込湖刈込湖

中禅寺湖は  
 10月中旬が見頃

## 日の出入り

	9/1	10/1
出	5:12	5:37
入	18:11	17:26

※『2002 山の便利帳』(山と溪谷社)より

## キャンプ情報

秋まで開いてるのは以下のキャンプ場。

夏にキャンプをしそこねた人も、そうでない人も！今度は紅葉の中でテントを張ってみませんか？  
冬に向けキャンプ場が続々と閉まりますので、利用できるのは10月いっぱいまで！

場所	期間	問合せ先
菖蒲ヶ浜キャンプ場	～10/31 (木)	【キャンプ場事務所 0288-55-0158】
真岡市営光徳キャンプ場	～9/10 (火)	【現地 0288-55-0770】 【真岡公民館 0285-82-7151】
湯元キャンプ場	～10/30 (水)	【湯元ロッヂ 0288-62-2532】
菅沼キャンプ村	～10/20 (日)	【現地 0278-58-2958】
丸沼高原オートキャンプ場	9/1 (日)、9/7 (土)～9/29 (日) の土日祝日 9/30 (月)～10/14 (月) の毎日	予約制【シャレー丸沼 0278-58-2958】

## ついで情報

釣り解禁中！！

湯の湖・湯川	9/30 (月) まで	【全国内水面漁業協同組合 湯元事務所 0288-62-2524】 【同会 中禅寺湖支所 0288-55-0702】
中禅寺湖 (湖面東側のみ)	9/19 (木) まで	【中禅寺湖漁業共同組合 0288-55-0271】

◇今年の5月から始まった、湯川釣魚エリアの全区間キャッチ&リリース！

例年に比べ、利用者は若干増えたようです。C&Rにした結果、「魚影が濃くなった」と喜ばれる釣り人も多かったとのこと。



## 一冊の本

心いやす四季風景

「日光の彩」

写真・文：小杉 国夫

編集・発行：下野新聞社 ¥1260-

『日光の花 (同社発行 ¥1050-)』でおなじみ小杉国夫氏の写真集。

美しい日光の風景だけでなく、その写真を撮影した場所や同氏のワンポイントコメントがついた地図付き。

まさに痒いところに手が届く、待望の一冊！

これで綺麗な風景写真が貴方にも撮れる!!あとは…腕次第…

## 交通情報

### 中禅寺湖 秋の遊覧船

紅葉シーズンはいつもよりちょっと多目に船が出ますよ！

臨時便『もみじ廻り』コースが10:00～15:00の1時間おきに出て、湖上からの紅葉を楽しむことができます。

また、土日祝日は1日2本(10:00～、13:40～)、船の駅～菖蒲ヶ浜～千手ヶ浜間で運航します。

※上記の運航期間は基本的に10/1～11/3ですが、期間を過ぎてもまだまだ紅葉がキレイな時は・・・もしかしたら期間延長するかも??

【問合せ：中禅寺湖機船 0288-55-0360】



### ハイブリッドバス大繁盛!

5～6月にかけて、千手ヶ浜のクリンソウや新緑に飾られた小田代原の貴婦人を見ようと訪れた人々で赤沼のハイブリッドバス停留所は朝から大混雑!

秋の紅葉シーズンもまた大混雑が予想されます。特に朝は混みやすいので大変ですよ～!時間に余裕を持ってお越し下さい。

## 歩道情報

### 千手ヶ浜～西ノ湖(レンガ道)

通行止め中。当分復旧の見通しはないとのこと。

来年度以降に工事が始まるそうです。

### 弓張峠～西ノ湖「熊の道」

通行止め中。今年度中には整備したいが、まだかかるようです。



## 広報

### 森のギャラリー(ビジターセンター隣の無料休憩所内)

8/18まで開催中! 野風人を中心とした写真家集団「風」による

『日光の四季』と題した写真展を行っています。

8/19～9/8 アマチュア写真家 荒武 宏司氏による

『自然へのいざない』と題した写真展を行います。

展示作品募集中!! 壁面に展示できる作品であればどんなものでもかまいません。

無料で壁面をお貸ししています。詳しくはビジターセンターまでお問い合わせ下さい。

### ★奥日光祭のコンサート2002★

奥日光のちょっと涼しい夏の夜、音楽を楽しみながら過ごしませんか?

バラエティに富んだ五夜をご用意いたしました。

♪8/18(日)「日本のうた」

♪8/22(木)「フィールドで叙情歌をしっかりと」

♪8/25(日)「森の中でミュージカル!？」

♪8/28(水)「山にこだまする管楽器のハーモニー」

♪8/31(土)「秋の訪れを弦楽器の音色で」

問合せ先

日光湯元レストハウス 0288-62-2156

日光湯元ビジターセンター 0288-62-2321

## にゅーす

### 夏の實習

今年で4年目になりますが、江戸川大学の学生が實習に来ています。

1班4人で2週間ずつ、計3班が来ます。財団の仕事職員と一緒に体験する毎日。

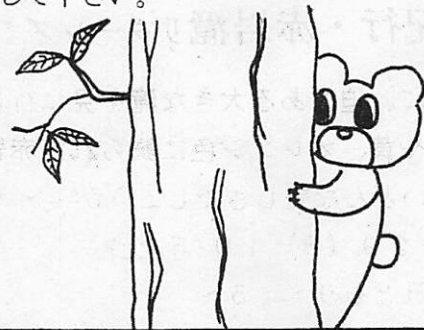
ゴミ拾い、トイレ掃除、草刈り等々。来た当初は、色白だったのが、2週間を終えるとすっかり日焼けして逞しくなります。もちろん自炊。ご飯も鍋で炊きます。電子レンジ、テレビや携帯電話のない生活で、精神面でもたくましくなるのではないのでしょうか。

クマ出てます！

5月上旬	千手ヶ原～西ノ湖	仔グマ×1
5月14日	蘆薈プリンスホテル前の木	爪痕、毛
6月28日	逆川付近	成獣×1
6月30日	逆川付近	成獣×1
6月30日	小田代原旧歩道	クマ×1
7月 5日	逆川付近	仔グマ×1
7月12日	高山付近	成獣×1、仔グマ×2
7月13日	湯滝遊歩道	クマ×1
7月13日	湯滝遊歩道	クマ×1
7月14日	湯滝遊歩道	クマ×1
7月20日	しゃくなげ橋	仔グマ×1
7月22日	高山付近	亜成獣×1
7月23日	高山付近	亜成獣×1
7月25日	小滝西の山付近	仔グマ×1
7月26～	小田代原電気柵内	仔グマ×1

今年も、奥日光には冬眠から覚めたクマが色んな所に出没しています。クマのいる森は豊かな良い森だと言われるので、奥日光はクマお墨付きの良い避暑地なのかもしれませんね。

野生のツキノワグマは人の姿を見つけるとびっくりして逃げてしまうので、クマを目撃できた人はとても運の良い人です！しかし、やはり野生動物なので何かあるかわかりません。一人歩きは避け、数人で鈴をつけて歩くなど、『ここにヒトがいるぞ！』ということをアピールして下さい。



中禅寺の丸山に駐車場ができます

今秋完成予定！

中禅寺金谷ホテル前にボートハウスができます

金谷ホテルが所有していた建物を栃木県が復元しています。

休憩所として解放する予定です。 今秋完成予定！

## 日光の催し

### ★日光ツデーウォーク

9/28・29(土日) 7:00～ 世界遺産社寺参道&周辺散策路

【日光市観光商工課 0288-53-3795】

### ★長講会

10/2(水)11:00～ 日光山輪王寺(慈眼堂)

【日光山輪王寺 0288-54-0531】

### ★『日光東照宮秋季例大祭』

10/16(水)13:30～ 流鏝馬 表参道

【日光東照宮 0288-54-0560】

10/17(木)11:00～ 日光東照宮百物揃千人行列 東照宮～御旅所(13:00発)～東照宮

### ★男体山閉山祭

10/25(金)10:00～ 中宮祠

【二荒山神社中宮祠 0288-55-0017】

# 日光湯元ビジターセンター

## 2002年9・10月の催し



9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7 ヒメマス ウォッチング
8	9	10	11	12	13	14 秋の午後
15	16	17	18	19	20	21 秋の午後
22	23	24	25	26	27	28 秋の午後
29 源流紀行 赤岩滝	30					

### ヒメマスウォッチング

秋、虫や植物は冬に向けて静かにその活動を  
終えようとしています。

その頃、川の中の魚たちは・・・?

日時 9/7(土) 10:30~

場所 菖蒲ヶ浜周辺、養殖研究所など

集合 養殖研究所前無料駐車場(菖蒲ヶ浜)

人数 15名

参加費 大人500円 小中学生300円

※要予約(8/24受付締め切り)

### ☆お申込方法☆

・往復はがきにて各イベントの  
締切日必着でお申込下さい。

・応募者多数の場合は抽選と  
させていただきます。

(返信欄の宛先をご記入下さい)

・締切後、定員に達していない  
場合は電話にて受け付けますので  
お問い合わせ下さい。

### 憾満ガ淵・自然&歴史ハイキング

秋の大渋滞を避けて、静かな裏道を行います。  
歴史散策&植物園をのんびりと楽しみましょ  
う。

日時 10/27(日) 9:15~

場所 憾満ガ淵周辺、日光植物園など

集合 日光市福祉保健センター  
(東武バス 花石町バス停前)

人数 20名

参加費 大人500円 小中学生300円

(別途、植物園入場料330円 小学生110円)

※要予約(10/12受付締め切り)



### 源流紀行・赤岩滝リターンズ!

紅葉とともに、迫力ある大きな滝を見に行きま  
せんか。赤や黄、オレンジ色に飾られた赤岩滝  
は、いったいどんな美しさでしょうか・・・。

日時 9/29(日) 10/5(土)

両日とも9:15~

場所 赤岩滝

集合 赤沼低公害バス駐車場

人数 各20名

参加費 大人500円 小中学生300円

(別途、低公害バス代往復600円 子供は半額)

※要予約(9/15受付締め切り)



### 秋の午後の1時間・・・

秋の昼下がり、「自然再発見!」してみませんか?ぶらぶら散歩をしたり、  
落ち葉や木の実で遊んだり・・・当日何をやるかはその日のスタッフの気分次第♪

日時 9・10月の土曜日(第1週以外)

14:00~15:00

場所 日光湯元ビジターセンター周辺

集合 日光湯元ビジターセンター前

参加費 無料

※予約不要



### 早朝ガイド

スタッフと一緒に湯元周辺を歩きます。秋の早朝、何が見つかるかな?

日時 10/6(日) 6:30~7:30

場所 日光湯元ビジターセンター周辺

集合 日光湯元ビジターセンター前

参加費 無料

※予約不要

### 開館時間

月~金・日曜日 9:00~16:30

土曜・休前日 9:00~17:30

※水曜休館(祝日の場合は開館)

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 源流紀行 赤岩滝
6 早朝ガイド	7	8	9	10	11	12 秋の午後
13	14	15	16	17	18	19 秋の午後
20	21	22	23	24	25	26 秋の午後
27 歴史自然 ハイキング	28	29	30	31		



(財)自然公園財団 日光支部  
環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



申込締切

8/24まで!

# ヒメマスウォッチング

花々が咲き乱れる夏から、やがて錦秋の秋へ…。

奥日光にしばしの静寂が訪れるその狭間、  
密かに、そして確かに紡ぐ生命のいとなみ

主催：(財)自然公園財団 日光支部  
日光パークボランティア活動運営協議会

協力：独立行政法人 水産総合研究センター養殖研究所 日光支所

日時：平成14年9月7日(土)  
10:30~14:30 (10:15より受付開始)

集合場所：養殖研究所前無料駐車場(菖蒲ヶ浜)

募集人数：15名

参加費：大人500円 小・中学生300円  
(レクリエーション保険料含む)

スケジュール

- 10:15 受付開始
- 10:30 開会 プチ源流紀行他菖蒲ヶ浜周辺散策  
昼食後、養殖研究所内でヒメマスの遡上・ふ化を観察
- 14:30 解散

持ち物：弁当、水筒、おやつ、敷物、雨具、防寒着(冷えこむ時もあり)、タオル、ほか

服装：長袖、長ズボン、帽子、リュック

申込受付：平成14年8月24日まで

申込方法：往復ハガキにて8月24日必着で次の事項をご連絡下さい(往信欄)。

- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号) ⑥集合場所までの交通手段
- ⑦この催しを何で知ったのか

◆グループの場合はまとめてお申し込みください。

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。返信欄の宛先もご記入下さい。

その他：・小雨決行です。不明の場合は当日朝6:30以降にお問い合わせ下さい。

- ・今回のイベントは殆ど歩きませんのであらかじめご了承下さい。
- ・当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合があります。ご了承下さい。
- ・予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡下さい。

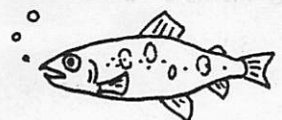
(財)自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



申込締切

9/15 まで!

# 源流紀行 赤岩滝!! リターンズ

(健脚向け)



6月に中止になってしまったこの企画、秋バージョンで再び!

日光で一、二位を争う大きな「赤岩滝」。今回は紅葉と一緒に楽しめます。

主催：(財)自然公園財団 日光支部  
日光パークボランティア活動運営協議会

日時：①平成14年9月29日(日) ②10月5日(土)  
9:15~16:00 (9:15より受付開始)

集合場所：赤沼低公害バス駐車場

募集人数：両日とも各20名

参加費：大人500円 小・中学生300円  
(保険料含む・往復の低公害バス代は各自負担⇒大人600円 小人300円)



## スケジュール

- 9:15 受付開始
- 9:45 低公害バス乗車
- 10:07 西ノ湖入口にて下車・開会
- 10:30 出発 コース/西ノ湖入口~林道~柳沢 → 赤岩沢 → 赤岩滝(昼食) → 赤岩沢 → 柳沢~林道~西ノ湖入口
- 15:12 西ノ湖入口にて乗車
- 15:40 赤沼駐車場にて下車・閉会
- 16:00 解散

持ち物：弁当、水筒、おやつ、敷物、雨具、防寒着(冷えこむ時もあり)、タオル、軍手、ほか

服装：長袖、長ズボン、濡れても良い履きなれた靴、帽子、リュック

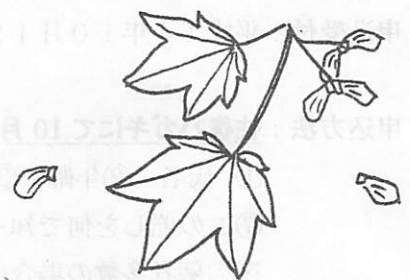
申込受付：平成14年9月15日まで

申込方法：往復ハガキにて9月15日必着で次の事項をご連絡下さい(往信欄)。

- ① 9/29、10/5のどちらの日程を希望するかを必ず記入して下さい。
- ② 氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(あればFAX番号) ⑦集合場所までの交通手段
- ⑧この催しを何で知ったのか

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。返信欄の宛先もご記入下さい。

- その他：
- ・小雨決行です。不明の場合は当日朝6:30以降にお問い合わせ下さい。
  - ・当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合があります。ご了承下さい。
  - ・替えの服、靴を用意したほうが良いでしょう。車でない方はスタッフの車でお預かりします。



(財)自然公園財団 日光支部  
環境省 日光湯元ビジターセンター



〒321-1662 栃木県日光市湯元  
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



申込締切

10/12まで!

## 憾満ガ淵・自然&歴史ハイキング

秋の大渋滞を避けて、イロハ坂下の静かな裏道を歩きます。

どこか懐かしい里山の木々、心洗われる大谷川の清流、紅葉に溶け込みそうな小さな史跡・・・。

今回は生きた植物図鑑・日光植物園もつけちゃいました。

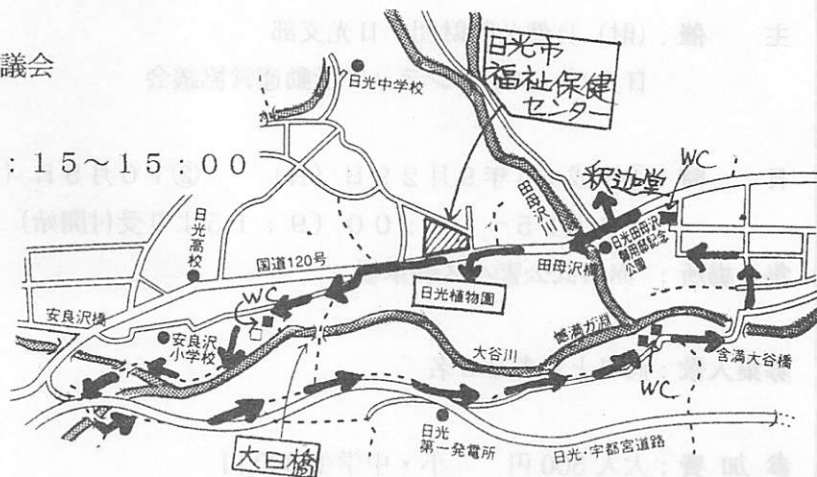
主催：(財)自然公園財団 日光支部  
日光パークボランティア活動運営協議会

日時：平成14年10月27日(日) 9:15~15:00  
(9:00より受付開始)

集合場所：日光市福祉保険センター  
〔東武バス花石町停留所前〕

募集人数：20名

参加費：大人500円 小・中学生 300円  
(保険料含む・別途、植物園入場料330円 小学生110円)



### スケジュール

9:00 受付開始

9:15 開会式

9:30 出発 コース/大日堂ポケットパーク → 憾満ガ淵 → 田母沢御用邸無料休憩所(昼食)  
→ 釈迦堂 → 日光植物園

14:45 植物園内にて閉会式

15:00 解散

持ち物：弁当、水筒、おやつ、敷物、雨具、防寒着(冷えこむ時もあり)、ほか

服装：長袖、長ズボン、履きなれた靴、帽子、リュック

申込受付：平成14年10月12日まで受付

申込方法：往復ハガキにて10月12日必着で次の事項をご連絡下さい(往信欄)。

- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号) ⑥集合場所までの交通手段
- ⑦この催しを何で知ったのか

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。返信欄の宛先もご記入下さい。

その他：・小雨決行です。不明の場合は当日朝6:30以降にお問い合わせ下さい。

・当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合があります。ご了承下さい。

・予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡下さい。



(財)自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>





## 林間独坐

～景観保護と身土不二～

森 秀夫

湯元温泉から歩いて約一時間半程の山間にある“切込湖刈込湖”は、いつも満々と水を湛えていて、深いエメラルドグリーンその姿はまさに“神秘の湖”と呼ぶに相応しい。5月下旬から6月の新緑の季節、この道はコマドリやキビタキが多く、訪れたハイカー達を楽しませてくれる。

このコースは、比較的登りが少なく平坦なところが多いが、湯元から30分程歩いたところにある小峠の登りは、さすがにほとんどの人が一汗流す難所である。

私は、この小峠にさしかかると必ずと言っていいほど思い出す言葉がある。それは「身土不二（しんどふじ）」という言葉。この言葉は、そもそも古い中国の仏典に出てくる言葉らしく、本を読むと「身と土は本来一体のもので、大地を健康にすることが人間の健康にもつながる・・・」という意味のよう・・・。

近年では、この言葉は「食」を語るによく用いられ「健康のためには、その土地土地で採れるものを食べるべし・・・」というような意味に使用されている（別に「地産地消」という言葉もあるが）。

いつも小峠でこの言葉を思い出すのは、この言葉の「その土地土地で採れたものをその土地で利用する・・・」という考えが、この小峠の“或るもの”にも必要なのではないかと思っているからなのである。その或るものとは登り坂に敷いてある「敷石」のこと。

誰もが汗をかき始める小峠の登り坂には、敷石に表面が丸い野面石（のづらいし）が使われている。実はこの野面石が見るからに付近の景観とマッチしていないのだ。

小峠一帯は火山地帯で、周囲には溶岩の固まったゴツゴツ岩が多い。その上にコメツガやヒロハカツラ等の混交林が広がって一つの独特な景観をつくりだしているのだが、その中に突然現れる丸い敷石の道は、せつかくのそれらの雰囲気をつまみ潰してしまっている。丸い野面石は、元来、川の中流や河口にあるもの。自然の中だから自然の材料なら何でもいいということではない。そこには、やはり、その場所に合った素材というものがあるはずなのだ。もし、小峠の敷石が周囲の火山岩と同じ材料が使われていたら、きっと周りとは一体感のある落ち着いた景観になっていたはずだ。このような事例は、ほかの場所でも時々見られるが、ここで、“その土地、その土地で産出した材料を生かして使う”という身土不二の考えが必要になる。

“個性ある地域の景観を守り育てる”という面からも、この考え方は重要だ。

土木では、昔から「有材使用（ありざいしよう）」という言葉があり、これは主に工事費を安くするために用いられるものだが、現地材料を使用するという点では、身土不二と同じことだ。

また、植物についても、近年、景観や生態系保護の観点から、緑化工事等でその土地にある樹種と同じものを植栽することも恒常的に行われている。

自然景観の保護を重んじる国立公園の中においては、なおさらのこと、材料においても、この“その土地その土地で産出した材料を生かして使う”という身土不二の考えが必要ではないか。

（自然公園財団 日光支部長）

## ☆秋の夜長に星を見よう！！（アンドロメダ座）☆☆☆

秋の星座は夏の星座に比べると明るい星が少ないので星を眺める人も少ないのでは？秋空にはどんな星座が見えるのか想像できますか。興味がある人は夜9時くらいに外へ出てみましょう！

まず北の空高くを眺めます。きっとすぐにわかりますよ、「W」の文字が。この「W」が有名なカシオペヤ座です。カシオペヤ座の両端の星を延長し、その交点とカシオペヤの真ん中の星を結び、5倍したところに北極星があります。

北極星と、カシオペヤの右端の星を結んで延長すると、大きな四辺形の1つの星にぶつかります。秋の大四辺形です。この大きな四辺形を含む星座が、秋の星空を飛び回るペガサス座です。そしてぶつかった星の右にある星座が、アンドロメダ座です。そのほか。みずがめ座、くじら座、うお座、おひつじ座、などが夜空を飾っています。（図参照）

星座には、様々な神話があります。今回はアンドロメダ座の神話をお話しましょう。

エチオピアの王ケフェウスには美しい妻のカシオペヤと、さらに美しい娘のアンドロメダがいました。とくにカシオペヤは娘の美しさが自慢でならず、ある日ついに口を滑らせてしまいました。「海のニンフ（精）達も、アンドロメダの美しさの前ではかすんでしまうだろう」と。これを耳にしたネレイデスは激しく怒り、海神ポセイドンに頼んでエチオピアの海岸に洪水と大津波を起こしてもらいました。あわてたケフェウスは、神々の怒りを鎮めるにはどうしたら良いか神託を求めました。そして返ってきた答えは、アンドロメダを海の怪獣へ生贄に捧げよ。と言うものでありました。可愛い娘を生贄に差し出すことは、ケフェウスには何よりも辛いことでしたが、王として国を守るためには仕方がなかったのです。アンドロメダは海岸の岩に鎖でつながれ、怪獣に食われるのを待つばかりとなりました。

そこへ偶然にも、天馬ペガサス（ペガサス座）に乗った英雄ペルセウスがエチオピア上空を通りかかりました。彼はセリポス島の王ポリデクテスの命令で、視線を合わせただけで相手を石に変えてしまう化け物、メドゥーサを退治してきたところでした。鎖につながれたアンドロメダ姫を見たペルセウスは、何としても彼女を救いたいと思い、彼はケフェウスの宮殿に行き事情を聞くと、

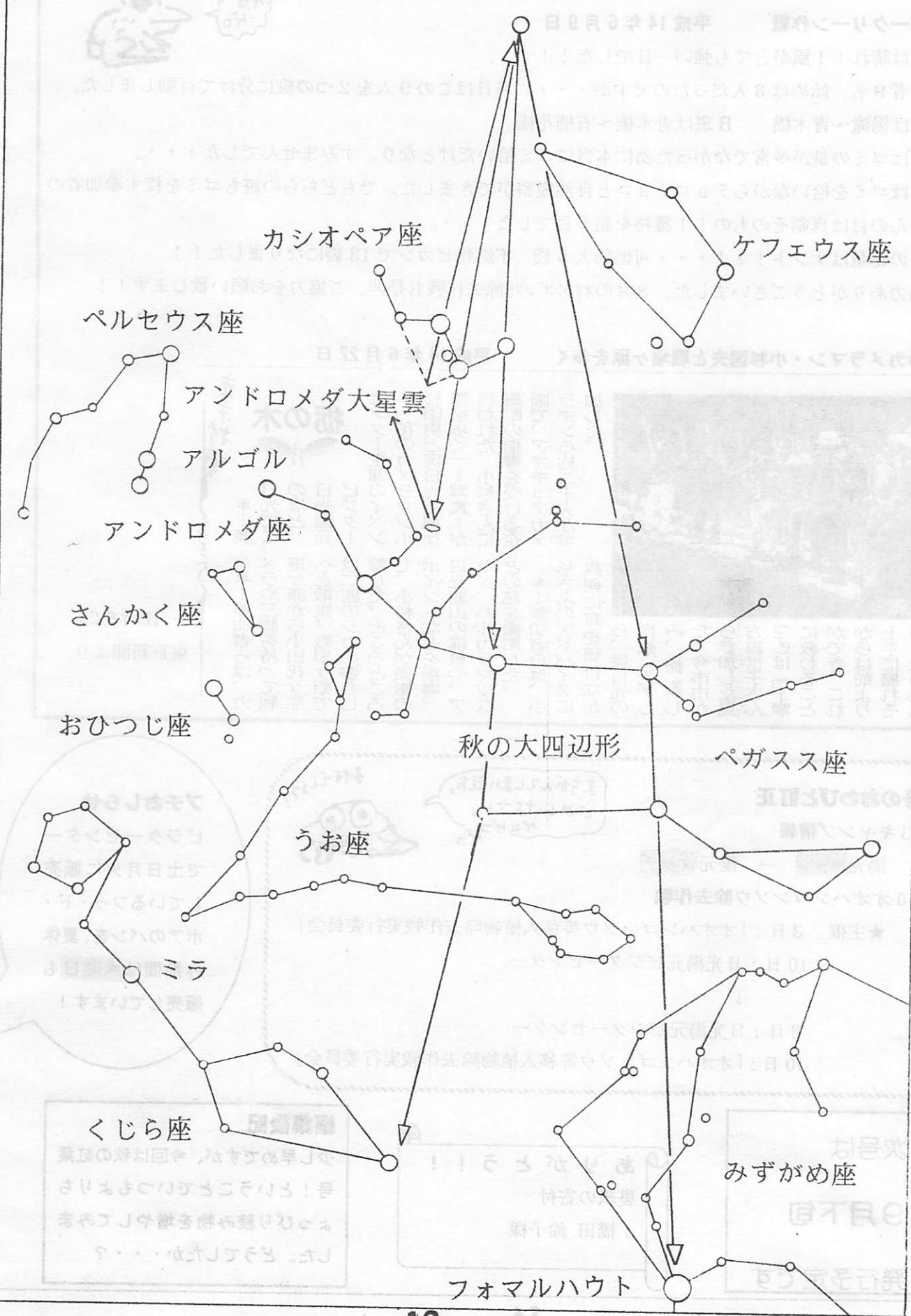
「私が怪獣を倒しましょう。そのかわり姫を私に下さいませんか？」  
と言いました。怪獣に食われるよりは、とケフェウスは喜んで承知しました。ペルセウスはさっそく岩陰から飛び出すと、袋に隠し持っていたメドゥーサの首を怪獣の鼻先へ突きつけました。すると、死してなお魔力を保つメドゥーサの首はたちまち怪獣を石への塊へと変えてしまったのです。

その後ペルセウスの父ゼウスが海神ポセイドンの怒りを鎮めてくれました。ペルセウスはアンドロメダ姫と結婚し、エチオピアの王となったといわれています。

こんな神話を思いながら夜空を眺めて見るのもいいのではないのでしょうか☆☆☆



北極星



# イベント報告

リパークリーン作戦 平成 14 年 6 月 9 日

天気は晴れ！！風がとても強い一日でした！！

参加者 9 名。始めは 3 人だったのですが・・・当日はこの 9 人を 2 つの班に分けて行動しました。

A 班は湯滝～青木橋 B 班は青木橋～石楠花橋

A 班はゴミの量が尋常でなかった為に本当にゴミ拾いだけとなり、すみませんでした・・・

B 班はゴミを拾いながらチョコチョコと自然観察ができました。でもどちらの班もゴミを探す参加者の皆さんの目は真剣そのもの！！獲物を狙う目でした・・・

ゴミの総量はナント！！・・・可燃物大 5 袋 不燃物ビカンで 13 袋になりました！！

ご協力ありがとうございました。8 月の材ハゴソウ除去作戦も是非、ご協力をお願い致します！！



花のカメラマン・小杉国夫と戦場ヶ原を歩く 平成 14 年 6 月 22 日



**朽の木**  
 \*...奥日光でこのほど、場ヶ原から小田代ヶ原へと散策。戦場ヶ原でビジターは二匹のシカの姿も目撃した。ところどころセンター主催のイベントで、小杉さんが撮影のト「花のカメラマン小杉国夫と奥日光戦場ヶ原を歩く」写真が日光連山の風景や、ア行われた。小杉さんにヤメ、ハルカラムツな撮影の指導を受ける企画で、アマチュアカメラマンら約二十人が参加した。  
 \*...参加者は、小杉さんのアドバイスに真剣に耳を傾けながら、奥日光の自然を楽しみ、撮影した。今市市から参加した見方喜世子さん(三巴)は丁寧に教わる事ができ、これから前より上手に撮れそうだった。

車窓新報

← H14.6.25  
東京新聞より

## 前号のおわびと訂正

P. 3 キャンプ情報

湯元ロッジ → 湯元ロッヂ

P. 10 オオハンゴンソウ除去作戦

- ★主催 3日：「オオハンゴンソウ等移入植物除去作戦実行委員会」
- 10日：日光湯元ビジターセンター
- ↓
- 3日：日光湯元ビジターセンター
- 10日：「オオハンゴンソウ等移入植物除去作戦実行委員会」

まちがえてしまいました。ごめんなさい。ゲッゲッ



## フチおしらせ

ビジターセンターで土日月火に販売しているフウ・ド・ポアのパンを、夏休み期間は水曜日も販売しています！

次号は

9月下旬

発行予定です

ありがとうございます！！

裏紙の寄付  
：橋田 鈴子様

## 編集後記

少し早めですが、今回は秋の紅葉号！ということでいつもよりちよっぴり読み物を増やしてみました。どうでしたか・・・？